

(議案第14号)

令和8年厚木市議会第2回会議（2月定例会議）

令和7年度

厚木市病院事業会計補正予算（第3号）

議案第14号

令和7年度厚木市病院事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和7年度の厚木市の病院事業会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和7年度厚木市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 病院事業収益	12,738,000千円	268,701千円	13,006,701千円
第1項 医業収益	11,107,139千円	29,304千円	11,136,443千円
第2項 医業外収益	1,581,241千円	239,397千円	1,820,638千円
支 出			
第1款 病院事業費用	12,639,109千円	387,109千円	13,026,218千円
第1項 医業費用	12,257,694千円	387,109千円	12,644,803千円

（資本的収入の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中「2,494,214千円」を「2,484,999千円」に、「2,493,298千円」を「2,484,083千円」に改め、資本的収入の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	823,000千円	9,215千円	832,215千円
第6項 基金繰入金	0千円	9,215千円	9,215千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第4条 予算第9条(1)中「6,565,000円」を「6,812,109千円」に改める。

令和8年2月18日提出

厚木市長 山口 貴 裕

令和7年度
厚木市病院事業会計
補正予算（第3号）に関する説明書

令和7年度厚木市病院事業会計 補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			12,738,000	268,701	13,006,701	
	1 医業収益		11,107,139	29,304	11,136,443	
		3 他会計負担金	758,820	29,304	788,124	一般会計負担金
	2 医業外収益		1,581,241	239,397	1,820,638	
		2 補助金	29,796	171,895	201,691	国・県補助金
		3 他会計負担金	917,812	34,203	952,015	一般会計負担金
		5 その他医業外収益	87,827	33,299	121,126	支援金

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			12,639,109	387,109	13,026,218	
	1 医業費用		12,257,694	387,109	12,644,803	
		1 給与費	6,565,000	247,109	6,812,109	給料ほか
		2 材料費	2,564,692	140,000	2,704,692	診療材料費

資本的収入

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的収入			823,000	9,215	832,215	
	6 基金繰入金		0	9,215	9,215	
		1 基金繰入金	0	9,215	9,215	退職手当基金

令和7年度厚木市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 22,077
減価償却費	951,218
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 195
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19,221
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	4,721
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	157,238
固定資産除却費	6,962
長期前受金戻入額	△ 555,538
その他	84,584
受取利息及び受取配当金	△ 39,888
支払利息	120,615
未収金の増減額 (△は増加)	△ 240,024
未払金の増減額 (△は減少)	171,653
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,800
小計	660,290
受取利息及び受取配当金	39,888
利息の支払額	△ 120,615
業務活動によるキャッシュ・フロー	579,563

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 469,841
有形固定資産の売却による収入	1
無形固定資産の取得による支出	△ 19,598
貸付金による支出	△ 11,280
貸付金の回収による収入	1
補助金による収入	5,778
一般会計からの繰入金による収入	567,198
基金積立による支出	△ 75,824
基金取崩しによる収入	9,215
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,650

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	252,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 835,856
他会計借入金の返済による支出	△ 1,970,402
リース債務返済による支出	△ 185,863
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,739,321

資金増加額 (△は減少)	△ 2,154,108
資金期首残高	3,389,398
資金期末残高	1,235,290

補 正 予 算 給

1 総 括

区 分		職 員 数		給 与	
		特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料
損益勘定支弁職員	補正後	11	(196) 590	223	2,799,205
	補正前	11	(196) 590	223	2,759,116
	比 較	0	(0) 0	0	40,089

()内は、短時間勤務職員（再任用）及び一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する

手当等の内訳	区 分	扶養手当	通勤手当	地域手当	住居手当	初任給調整手当	特殊勤務手当
	補正後	43,309	51,206	412,953	61,903	104,856	411,820
	補正前	43,309	51,206	406,523	60,398	104,856	394,186
	比 較	0	0	6,430	1,505	0	17,634

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分		職 員 数		給 与	
		特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料
損益勘定支弁職員	補正後	11	(4) 530	223	2,118,520
	補正前	11	(4) 530	223	2,078,431
	比 較	0	(0) 0	0	40,089

()内は、短時間勤務職員（再任用）であり、外書きである。

手当等の内訳	区 分	扶養手当	通勤手当	地域手当	住居手当	初任給調整手当	特殊勤務手当
	補正後	43,309	35,123	351,754	61,903	104,856	391,060
	補正前	43,309	35,123	345,324	60,398	104,856	373,426
	比 較	0	0	6,430	1,505	0	17,634

2 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増減額	増 減 事 由 別 内 訳	
給 料	40,089	その他の増減分	40,089
手 当 等	207,020	その他の増減分	207,020

与 費 明 細 書

費		法定福利費	合 計	備 考
手 当 等	計			
3,056,449	5,855,877	956,232	6,812,109	
2,849,429	5,608,768	956,232	6,565,000	
207,020	247,109	0	247,109	

職を占める職員に比し短い職員であり、外書きである。

時間外勤務 手 当	宿日直手当	管理職手当	期 末 勤 勉 手 当	退職給付費	児 童 手 当
304,702	89,728	71,277	1,182,239	288,151	34,305
304,702	89,728	71,277	1,182,239	106,700	34,305
0	0	0	0	181,451	0

費		法定福利費	合 計	備 考
手 当 等	計			
2,657,500	4,776,243	799,715	5,575,958	
2,450,480	4,529,134	799,715	5,328,849	
207,020	247,109	0	247,109	

時間外勤務 手 当	宿日直手当	管理職手当	期 末 勤 勉 手 当	退職給付費	児 童 手 当
254,549	31,634	71,277	996,839	281,251	33,945
254,549	31,634	71,277	996,839	99,800	33,945
0	0	0	0	181,451	0

説 明	備 考
退職者の減による給料の増	
人事院勧告の影響による退職給付費の増 退職者の減による手当等の増	

令和7年度厚木市病院事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

資産の部

(単位:千円)

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土地		2,980,808	
	ロ 建物	14,173,782		
	減価償却累計額	<u>△ 5,222,069</u>	8,951,713	
	ハ 構築物	1,144,943		
	減価償却累計額	<u>△ 151,393</u>	993,550	
	ニ 器械備品	5,977,911		
	減価償却累計額	<u>△ 4,831,705</u>	1,146,206	
	ホ 車両	11,672		
	減価償却累計額	<u>△ 5,468</u>	6,204	
	ヘ リース資産	945,804		
	減価償却累計額	<u>△ 424,456</u>	521,348	
	有形固定資産合計			14,599,829
(2)	無形固定資産			
	イ 電話加入権		1,448	
	ロ ソフトウェア		<u>63,972</u>	
	無形固定資産合計			65,420
(3)	投資その他の資産			
	イ 長期貸付金		36,839	
	ロ 基金			
	(イ) 退職手当基金	74,229		
	(ロ) 病院整備基金	<u>3,527,305</u>		
	基金合計		3,601,534	
	ハ 長期前払消費税		<u>911,719</u>	
	投資その他の資産合計			<u>4,550,092</u>
	固定資産合計			19,215,341
2	流動資産			
(1)	現金預金		1,235,290	
(2)	未収金		1,761,238	
(3)	貯蔵品		102,347	
(4)	貸倒引当金		<u>△ 1,500</u>	
	流動資産合計			<u>3,097,375</u>
	資産合計			<u><u>22,312,716</u></u>

負債の部

(単位:千円)

3	固定負債			
(1)	企業債		12,726,295	
(2)	リース債務		416,847	
(3)	引当金			
	イ修繕引当金	28,886		
	ロ退職給付引当金	965,898		
	引当金合計		<u>994,784</u>	
	固定負債合計			14,137,926
4	流動負債			
(1)	企業債		886,659	
(2)	他会計借入金		33,520	
(3)	リース債務		174,748	
(4)	未払金		990,393	
(5)	前受金		2,750	
(6)	預り金		12,331	
(7)	引当金			
	イ賞与引当金	355,747		
	ロ法定福利費引当金	82,063		
	引当金合計		<u>437,810</u>	
	流動負債合計			2,538,211
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		6,328,335	
(2)	長期前受金収益化累計額		<u>△ 4,826,554</u>	
	繰延収益合計			<u>1,501,781</u>
	負債合計			<u>18,177,918</u>

資本の部

(単位:千円)

6	資本金			4,034,683
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ受贈財産評価額	2,924,458		
	資本剰余金合計		<u>2,924,458</u>	
(2)	利益剰余金			
	イ減債積立金	62,000		
	ロ当年度未処理欠損金	2,886,343		
	利益剰余金合計		<u>△ 2,824,343</u>	
	剰余金合計			<u>100,115</u>
	資本合計			<u>4,134,798</u>
	負債資本合計			<u>22,312,716</u>

注記（令和7年度）

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 総平均法による原価法による。

2 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法による。

主な耐用年数

建物 6～46年

構築物 35年

器械備品 3～20年

(2) 無形固定資産

定額法による。なお、自己利用のソフトウェアについては利用可能期間（5年）に基づいている。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。なお、一般会計が負担すると見込まれる額を除く。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度に負担すべき支給見込額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度に負担すべき支出見込額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II 予定貸借対照表

企業債の償還等に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債等のうち、他会計が負担すると見込まれる額は5,232,238千円である。

III セグメント情報

当院の事業は、単一セグメントであるため、記載を省略している。

IV リース契約により使用する固定資産

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

V その他

退職給付引当金の取崩しについて

当年度において、退職手当として130,913千円を支給するため、退職給付引当金101,609千円を使用する。なお、一般会計が負担する額29,304千円については、退職給付費から支出する。

令和7年度厚木市病院事業 収益的収入

収入

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 病院事業収益	12,738,000	268,701	13,006,701
1 医業収益	11,107,139	29,304	11,136,443
3 他会計負担金	758,820	29,304	788,124
2 医業外収益	1,581,241	239,397	1,820,638
2 補助金	29,796	171,895	201,691
3 他会計負担金	917,812	34,203	952,015
5 その他医業外収益	87,827	33,299	121,126

支出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 病院事業費用	12,639,109	387,109	13,026,218
1 医業費用	12,257,694	387,109	12,644,803
1 給与費	6,565,000	247,109	6,812,109
2 材料費	2,564,692	140,000	2,704,692

資 本 的

収入

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入	823,000	9,215	832,215
6 基金繰入金	0	9,215	9,215
1 基金繰入金	0	9,215	9,215

会計補正予算実施計画説明書 及び支出

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
他会計負担金	29,304	退職手当分
国庫補助金	157,665	医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業
県補助金	14,230	生産性向上・職場環境整備等事業ほか
他会計負担金	34,203	
その他医業外収益	33,299	病院経営緊急支援金ほか

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
給料	40,089	
手当等	25,569	
退職給付費	181,451	
診療材料費	140,000	

収入

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
基金繰入金	9,215	退職手当基金